



ごが 議会だより



権現堂公園で友達と
楽しく遊びました



わたなべ なるみ
渡辺 成泉さん

みんなでサッカーを
あるのが大好きです



ほそうち あゆむ
細内 歩夢さん



運動会でマーチング
をがんばりました



きむら はな
木村 花菜さん

- 平成29年9月定例会
- 常任委員会・決算特別委員会
- ここが聞きたい一般質問
- 議会トピックス・議会の動き・編集後記

今回の表紙を飾るのは川妻認定こども園
おひさまの園児さん達です。



「議会だより」を
スマートフォンな
どもでも見ることが
できます

平成29年9月定例会（第3回）

平成28年度決算を認定

歳出総額79億6千万円

一般会計43億7千万円

平成29年第3回定例会が、9月7日から20日までの14日間の会期で開催されました。

本定例会では、平成28年度各会計決算をはじめ、条例の制定及び一部改正、工事請負契約の締結、平成29年度一般会計・特別会計補正予算等30件の議案等が提出されました。

これに伴い、総務文教委員会、経済建設委員会が開催され、条例や補正予算等の提出議案を審議しました。

また、平成28年度の各会計決算の内容を審議するため、9月12日、13日、14日の3日間の日程で決算特別委員会が開催されました。

定例会最終日に条例や補正予算、決算の採決が行われ、全議案が原案のとおり可決されました。

なお、町政全般にわたる一般質問には、3名の議員が登壇し、町執行部の考えをただしました。



平成28年度 会計別決算の状況

(単位：千円)

会計名		平成28年度 歳入決算額	平成28年度 歳出決算額	歳入歳出差引
一般会計		4,925,057	4,375,040	550,017
特別会計	国民健康保険	1,438,007	1,362,027	75,980
	後期高齢者医療	164,628	164,241	387
	介護保険事業	684,081	681,809	2,272
	公共下水道事業	410,793	404,697	6,096
	農業集落排水事業	179,914	178,914	1,000
	小計	2,877,423	2,791,688	85,735
企業会計	水道事業(収益的収支)	496,156	450,026	46,130
	水道事業(資本的収支)	125,044	348,406	△223,362
	小計	621,200	798,432	△177,232
合計		8,423,680	7,965,160	458,520

平成29年第3回定例会では、2ページのほか下記のこと決定しました。

議案第48号 議案第49号	五霞町教育委員会委員の任命同意について 地方教育行政の組織及び運営に関する法律第4条第2項の規定に基づく任命同意 ・増田 清 氏 (再任) ・石塚 和実 氏 (再任)
議案第50号 議案第51号 議案第52号	五霞町固定資産評価審査委員会委員の選任同意について 地方税法第423条第3項の規定に基づく選任同意 ・大久保 武雄 氏 (再任) ・山中 武男 氏 (再任) ・菊地 正明 氏 (再任)
議案第53号 ③	五霞町公共施設等総合管理計画有識者委員会条例 町長の諮問に応じて、公共施設等の総合かつ計画的な管理の推進に関する調査及び審議を実施し、町長に答申することを目的とした委員会の設置条例
議案第54号 ③	五霞町個人情報保護条例の一部を改正する条例 法律改正に伴う条例の一部改正
議案第55号 ③	五霞町行政不服審査会条例の一部を改正する条例 特定個人情報の取扱いの規定を追加するため条例の一部改正
議案第56号 ③	五霞町一般職非常勤職員等の任用、勤務条件等に関する条例の一部を改正する条例 介護休業法改正に伴い一定条件を満たす非常勤職員にも適用となるため条例の一部改正
議案第57号 ③	五霞町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例 国家公務員の育児休業等に関する法律に基づき、人事院規則の一部改正に準じて条例の一部改正
議案第58号 ③	五霞町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例 任用替えに伴う報酬・費用弁償の経過措置を定める条例の一部改正
議案第59号	工事請負契約の締結について (平成29年度五霞町環境浄化センター汚泥処理設備・脱臭設備更新工事) 契約方法 指名競争入札 契約金額 3億2,076万円 契約者 (住所) 取手市取手一丁目2番6号ブルックスとりで406 (氏名) 株式会社 石垣 茨城営業所 所長 高瀬 勤
議案第60号	工事請負契約の締結について (平成29年度五霞町環境浄化センター水処理・送風機電気設備更新工事) 契約方法 指名競争入札 契約金額 1億1,664万円 契約者 (住所) 千葉県市花見川区幕張本郷1-2-24 (氏名) 株式会社 明電舎 東関東支店 支店長 渡邊正弘
議案第61号 ③③	平成29年度五霞町一般会計補正予算 (第3号) 歳入歳出それぞれ1億4,075万5千円の追加補正
議案第62号 ③	平成29年度五霞町国民健康保険特別会計補正予算 (第1号) 歳入歳出それぞれ9,192万7千円の追加補正

議案第63号 ③	平成29年度五霞町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号） 歳入歳出それぞれ650万2千円の追加補正
議案第64号 ③	平成29年度五霞町介護保険事業特別会計補正予算（第1号） 歳入歳出それぞれ427万4千円の減額補正
議案第65号 ③	平成29年度五霞町公共下水道事業特別会計補正予算（第2号） 歳入歳出それぞれ233万6千円の追加補正
議案第66号 ③	平成29年度五霞町農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号） 歳入歳出それぞれ8万3千円の追加補正
議案第67号 ③	平成29年度五霞町水道事業会計補正予算（第2号） (収益的収入及び支出) 収入支出それぞれ245万3千円の追加補正 (資本的収入及び支出) 収入支出それぞれ6万円の追加補正 (議会の議決を経なければ流用することのできない経費) 職員給与費55万7千円の追加補正
報告第3号	平成28年度五霞町財政の健全化判断比率等について 地方公共団体の財政の健全化に関する法律第3条第1項及び第22条第1項の規定に基づく平成28年度決算に係る健全化判断比率並びに資金不足比率の報告 ・実質公債費比率 10.2% (前年11.6%) ・将来負担比率 26.3% (前年27.7%) ・実質赤字比率、連結実質赤字比率、資金不足比率はいずれも該当なし
発議第4号	五霞町議会決算特別委員会の設置
請願第3号 ③	教育予算の拡充を求める請願

③=総務文教委員会付託 ③=経済建設委員会付託

※議案第68号から議案第74号については、平成28年度各会計決算となります。

意見書を提出

定例会で採択された請願について、地方自治法に基づき、意見書を内閣総理大臣等に提出しました。

(なお、文章は要約して掲載しています)

○教育予算の拡充を求める意見書

子どもたちのゆたかな学びを実現するためには、教材研究や授業準備の時間を十分に確保することが不可欠です。そのためには、学校現場において教職員の長時間労働是正が必要であり、教職

員定数改善も欠かせない。

国の施策として財源保障をし、地方教育行政の実情を認識され、地方自治体が計画的に教育行政を進めることができるよう、次の事項を強く要請する。

- 1 きめ細かな教育の実現のため少人数学級を推進すること
- 2 教育の機会均等と水準の維持向上をはかるため、義務教育費国庫負担制度を堅持すること

常任委員会

Q&A

Q 今回の公共施設等総合管理計画有識者委員会条例を制定する背景は。

A 公共施設の老朽化は、五霞町のみならず全国的な課題であり、今後人口が減少していく中ででの対策として、個別の建て替えや複合化、縮小、廃止など施設のあり方を検討するため、専門的な見地で調査・審議をしていただく目的で設置します。

Q 特定個人情報保護条例と個人情報保護条例の違いは。

A 特定個人情報とは、個人情報に個人番号をつけたものです。番号を使う部分については、特定個人情報保護条例で位置づけられています。

Q 今回の補正予算で、ふるさと応援寄附金の追加を計上しているが、隣の境町では個人・企業からのふるさと納税実績をあげている。この件の所見を伺う。

A 五霞町では、ふるさと応援

寄附金の返礼品は、地域産業の活性化という観点から、町内で生産している品物を中心としています。

一方、境町では水害等もあったことへの支援のほか、また企業からの寄附については町で事業計画を作成し、国の認可を得て企業からの寄附金を納入しました。また、返礼品については町内外から多様な品物を揃えているようです。

町としては、総務省からの通知に基づき、他自治体の動向も留意しながら進めていきたい。



Q 学校現場における問題で、課題の複雑化、困難化しているとあるが、どういうことを言っているのか。

A いろいろな意味で複雑化はあると思います。例えば昔に比べて社会が成長したこと、学歴が上がっていること、文化の発達とともにコンピュータも発達したこと。それに伴って、セキュリティ問題や、保

護者の情報量がふえたことによる職員に対する批判も出てきていて、この場合、学校としては、双方からよく話を聞いて解決していく方向で進めております。

社会全体が厳しくなっているように感じますが、教職員同士のコミュニケーションが取れなくなってしまうことを危惧することから、校長先生には、先生方の事務的な負担をなるべく減らして、子どもと向き合える、子どもたちに沿った教育ができるようにと指示をしています。



Q 新たな土地利用事業化検討のための調査委託料を補正予算に計上したが、具体的に調査する場所の説明ができるのであればお願いしたい。

A 具体的な場所は、これから洗い出しを含めて選定していく状況です。町は、全体的に農業振興地域なので、町の特徴を生かせる場所であって、農政協議が可能な地域を考えていきたい。

決算特別委員会

Q&A

Q 総合計画の中に人権が尊重される明るい社会の形成とあるが、今後の人権に関する

啓発活動はどのように考えているのか。

A 現在、人権課題が16項目示されており、新たなものもふえてきている。行政として人権問題解決に向けて努力することは責務であると言われて中、引き続き人権問題に対して真摯に対応していきたい。

Q ふるさと納税で、ふるさと応援寄附金業務委託料273万円ほど支出しているが、契約している2社へのそれぞれの支出した金額は。

A (株)サイネックスへの手数料は40万8,900円、(株)さとふるへの手数料は36万円を支出しました。

Q ふるさと納税で、五霞町に寄附をしていただいた方が、使用目的を指定している内容は。また、1件あたりの寄附の額は。

A 昨年度481件の寄附があり、うち306件が「いずれでもよい」とし、どのように使用してもいいということでした。続いて「健康・子育て・福祉」が81件ありました。また、1件あたりの金額では、1万円の寄附が非常に多く、3万円、5万円の寄附もありました。

Q 情報セキュリティ対策事業で、職員がパソコンを持ち込んでネットワークに接続するということがあるのか。

A 職員が私的なパソコン、タブレット又はスマートフォンを持ち込んでネットワークにアクセスするということではできません。町で管理しているパソコンは認証をつけており、認証がないとアクセスできない仕組みになっています。

Q 町の活性化のためには、お祭りが一番いいと思うが、ふれあい祭りを多少コンパクトにして、年に2回くらいにしてはどうか。

A 祭りを通じて地域づくりで一体感を保つことは、大きな効果があると思いますが、町が主催で2回というよりも、各地域で数を増やしていくことが、その地域の一体感を保つ一番の基本かと思っておりますので、できるだけ多くのイベントが開催できるように呼びかけていきたい。



Q 先般、Jアラートが流れたと思いますが、防災行政無線では流れたのか。

A 町のJアラートについては正常に作動し、防災行政無線で流れました。しかし、放送内容が、聞き取りづらかったとの話もありましたので、状況に応じて補足の情報を防災無線で流すなどの対応も考えていきたい。



Q 社会福祉協議会活動支援事業で社会福祉協議会運営補助金が2,800万円ほど支出されているが、この性質はどういったものか。

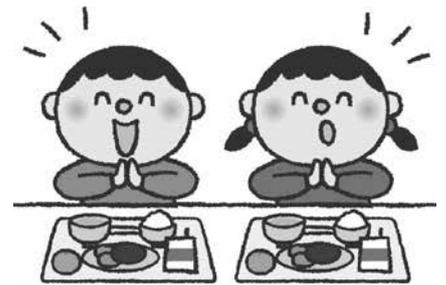
A 社会福祉協議会は、福祉全般にわたって町と協力しながら事業を実施している部分ということもあり、人件費関係の補助ということになります。

Q 地籍調査事業については、全体でかなり進んでいるようだが、地籍調査の結果、できなかったところはどのくらいあるのか。

A できなかったところは、地籍調査の筆界未定という処理になりますが、15地区が完了し、筆界未定は21か所です。隣接する箇所も筆界未定となることから、筆数でいうと126筆、全体で0.8%になります。

Q 学校給食運営事業で、学校給食1食あたりの単価は。

A 1食あたり約450円になります。



Q 文化財の保護・活用について、町の歴史や文化といったものを子どもたちと一緒に、町外の方も見ることのできる施設を計画に入れて、方向づけすべきではないか。

A 公共施設有識者委員会の意見等を踏まえ、適切な規模、機能、用途など文化財等の活用の中にも含めて検討していきたい。

Q 学校教育の成果を図る指標で、いじめの件数が、28年度は19件とあるが、内容の把握と解決策は。

A 19件の内容については、子どもたちに対するアンケートで把握しています。大津市の事件を機に法律が制定されたことにより、いじめの定義が変更となったことから、今回の件数となりました。なお、この19件の中で重大な案件につながるいじめはありませんでした。

Q 国民健康保険は、平成30年度から県が運営主体となるが、町としての見解は。

A 運営主体は県になりますが、多くの市町村が一般会計から法定外の繰り入れをしている状況であり、統一により保険料が下がるという認識は持てないのが現状です。

大久保 帝二 議員



問 IC周辺の雇用内容の把握は

答 入居する企業がわかり次第、求人情報を把握し、周知に努める

圏央道IC周辺の開発による企業誘致について、別の角度から町の考えを問う。

問 企業誘致に伴う雇用創出とその内訳は。

産業課長 進出が決まっているGLP(株)・アサヒロジステイクス(株)・清水建設(株)の3社からの情報によると、1,000人程度の雇用を想定している。しかし、この3社のうち2社については、入居するテナント企業によって、雇用人数や正規・非正規等の雇用形態、職種や男女比率等も変わるため、明確な求人情報の把握は困難な状況である。

問 災害時の避難場所としての対応は。

生活安全課長 GLP(株)から、河川の氾濫による水害の場合に、地域住民の避難場所としての施設活用を検討していると伺って

いる。現在、IC周辺区域近隣には避難場所である東小学校、ひばりの里、五霞ふれあいセンターがあるので、GLP(株)と避難場所の受け入れ体制の相互連携を図り、協定書の締結ができるよう進めていく。

問 建物周辺の安全管理は。

都市建設課長 進出企業3社は全てが物流企業で、24時間稼働

が見込まれる。町では業務用車両等の搬入・搬出は新4号国道から都市計画道路江川・幸主線の利用をお願いし、地域住民の安全を確保していく。

生活安全課長 町では平成28年度から4か年計画で20台の防犯カメラ設置を予定している。今後、進出する企業の防犯対策の状況に応じ設置の検討をする。



建築工事が進む物流施設

問 幸手・境線バイパスの新橋の施工状況は

答 今年度、埼玉県側に橋台、茨城県側に橋脚を設置予定

問 幸手・境線バイパスの新橋について。

都市建設課長 新橋の施工期間は協定締結の日から平成32年3月末日までの4か年度、工事費は13億6,000万円。概要については、片側1車線、橋長は100メートル、車道が片道3メートル、歩道が3.5メートルの両側歩道で、橋脚が2か所、街路灯については上下線3か所ずつで、合わせて6か所設置の予定。

町長 新橋完成後の現道、上船渡橋については、今、国が進めている中川河川改修事業の中で橋の補修、改修、歩道の整備等をやっていただけるよう県・国へ要望していく。



中川の新橋工事



問 部活動の外部指導者を活用しては

答 十分に検討し、配置について進めたい

学校教育における最重要課題は、子どもたち一人ひとりに確かな学力を身につけさせることであり、そのための授業改善であると考えますが。

問 教育長が目指す教育とは。

教育長 学校教育を通して、子どもたちに確かな学力、豊かな心、健やかな体を養い、国際社会に対応できる個性や創造性に富んだ児童・生徒の育成を目指している。

問 今後、力を入れたい事は。

教育長 時間を有効に使って、読書をする事を勧めていきたい。

問 本町教員の1日平均の労働時間は。

教育次長 教職員一人ひとりの実際の勤務時間は把握していな

いが、授業の準備や部活動等で、かなりの時間を超過して勤務をしている状況です。

問 教職員の精神疾患の予防のためのストレスチェック制度の導入、実施はしているか。

教育次長 50人未満の事業所はストレスチェックの実施が努力義務とされています。現在のところは実施していません。

問 夏休み中に空調が設置されました。今後、教員の負担軽減も含め、夏休みを短縮する考えは。

教育次長 学校、地域、近隣自治体の状況も踏まえ検討していきたい。

問 部活動の外部指導者を活用しては。

教育次長 人材を確保するのが大きな課題である。単に技術力だけではなく、人間性等を総合的に判断する必要がある、十分に検討した上で、配置について進めたい。



中学校の部活動の様子

問 非行防止対策の取り組みについて。

教育次長 町が委嘱している青少年相談員が、町のイベント等の際に啓発活動を実施している。

問 大井川新知事とどういった学校教育における連携をしているのか。

町長 知・徳・体のバランスのとれた教育の推進を県教育委員会と連携を図りながら、教育の更なる充実に取り組みたい。



小学校の授業風景



問 学校教育の現状と今後の対応について

答 さまざまな課題を、県と連携し、教育の更なる充実に努めたい

2020年度に、今の中学3年生から受ける「大学入学共通テスト」が始まり、記述式の導入など思考力、判断力、表現力が問われる。教職員が教務に集中できる対応を問います。

問 教職員の長時間労働は。

教育次長 教員の出勤簿で時間管理、時間外労働の上限規制は特段設けていない。

問 全国学力調査*の結果は。

教育次長 小学校は、全国平均以上。中学校は、国語Bに課題があるが、国語A、数学A・Bは全国レベル。

問 現状と今後の施策は。

町長 町単独の予算で、教育活動の指導員として各学校に2名、3校で6名、介助員を3名配置している。

教育長 基礎的な知識を問うA問題に比べ、応用力を測るB問題が課題。子どもたちが納得し理解でき、興味・関心を持って課題に取り組んで解決することで真の力がつく。そこから、思考力、判断力、表現力はついていく。

※A問題：身につけておくべき基礎的な知識を問う問題
B問題：基礎的な知識を用いて、考えをまとめる力や判断の理由を説明する力を問う問題

学校にタイムカードを導入している教育委員会	
都道府県	市町村
12.8%	8.1%
現在、五霞町では導入していない	

2015年の法定労働時間 (経済協力開発機構)	
日本の公立学校教員	加盟国の平均
1,891時間(年間)	200時間以上少ない
但し、授業にあてる割合は加盟国最低レベル	

問 人口減少対策としての定住化策について

答 市街化区域の既存ストックを利用、空き家対策等で進めていく

移り住んでもらうには、市街化地域の再開発では、未利用地への建築促進、空き家登録制度の創設、公園緑地や街路樹の保全、戸建て住宅の維持管理の促進、住民活動の支援等が言われる。五霞町をPRするまちづくりを問います。

問 提供できる土地は。

政策財務課長 ①市街化区域の住宅インフラをベースに、空き

家、空き地等を利活用。②中長期的には市街化調整区域に、都市計画法・農振法・農地法等の調整を前提に検討。

問 住環境の整備は。

都市建設課長 公園の除草、樹木の剪定、清掃及び附帯設備の修繕。公園遊具は年1回専門業者による点検、劣化したものは撤去や修繕。街路樹は定期的に剪定や害虫消毒。歩道などは適

宜修繕。

生活安全課長 町内の防犯灯を一斉にLED化するための導入調査、計画策定を予定している。



空き家 (昨年11月実施の意向調査)	
空き家	売りたい、貸したい
84件	17件
17件は、あくまで本人の意向の件数	

五霞町の街灯、防犯灯	
街灯	防犯灯
53灯	723灯
防犯灯のうち78灯はLED化済	

● 議会トピックス ●



小・中学校に設置されたエアコンを視察しました

9月15日、五霞中学校及び五霞西小学校において、夏休み中に小・中学校に設置されたエアコンについて、総務文教委員会委員を中心に設置及び運用状況等の視察を行い、直接、児童・生徒の声を聞いてきました。

当日は、教育委員会の担当者から設置したエアコンの概要や稼働状況の説明があり、設置工事業者も立ち会いました。

議会では、近年の猛暑等による児童生徒の安心安全に配慮すべく、町執行部に対し普通教室へのエアコン導入を一般質問等で取り上げてきました。また、昨年度開催された中学生議会でも問われていました。今回、エアコンの設置工事が完了し、学校の教育環境の改善が図られました。

議会の動き（9月～11月）

9月7日	第3回定例会初日	9月20日	議会全員協議会
9月8日	総務文教委員会	9月28日	町村議会広報研修会
9月11日	経済建設委員会	10月3日	堤防強化事業対策特別委員会
9月12日	決算特別委員会	10月6日	広報編集特別委員会
9月13日	決算特別委員会	10月23日	議会全員協議会
9月14日	決算特別委員会	11月2日	広報編集特別委員会
9月15日	一般質問	11月16日	広報編集特別委員会
〃	総務文教委員会視察研修 (町立学校空調設備)	11月21日	議会運営委員会
9月20日	第3回定例会最終日	〃	議会全員協議会
〃	議会運営委員会		

次回 定例会

12/5(火)～12/12(火)

傍聴してみませんか？

議場で開催される本会議は公開しています。
簡単な手続きで、どなたでも傍聴することができます。

一般質問は **12月8日(金)・11日(月)** を予定しています。

※詳しくは、議会事務局又は町公式ホームページでご確認ください。

わかりやすい議会 Q&A

Q：今さらですが、「Jアラートってなんですか？

A：全国瞬時警報システムといって、対処に時間的余裕のない事態に関する情報を国から送信し、防災行政無線等を自動起動し、住民に緊急情報を瞬時に伝達するシステムです。

Q：どんなときに流れるの？

A：弾道ミサイルの発射や緊急地震速報、津波などが発生した場合に流れます。

Q：「ミサイルが発射された」と聞いたらどのように行動すればいいですか？

A：屋外にいる場合は、近くの建物の中や地下に避難して、屋内にいる場合は、できるだけ窓から離れて、窓のない部屋へ移動してください。

編集後記 編集委員 高橋 宏光

長雨や寒暖の差が多い日々で、体調管理が大変でしたね。

インター周辺開発も目に見えて進み、残るエリアへの商業施設の進出が望まれています。

道の駅ごかでは、いつも駐車スペースが一杯で賑わい、うれしい限りです。

行政懇談会では、行政組合から防災の取組みに関して、貴重な提案がありました。住民による避難ルートの確認、一時集合場所、避難場所の規模の吟味等、詳細な分析資料を提示したうえで問題点を抽出しています。取組みの素晴らしさに感銘いたしました。行政も、議会も真摯に対処していきたいと思えます。

今後とも、行政の動向を、わかりやすくお伝えできるよう努めて参ります。

広報編集委員会

委員	長	大久保	帝	二
副委員	長	高橋	宏	光
委員		新井	井	庫
		植竹	竹	美智雄
		樋下	下	周一郎
		板橋	橋	英治